

2005年9月5日

「自分のやりたいこと、自分に合う仕事を見つけられる」メディアへ

fromA 関西版

リニューアルのご案内

株式会社リクルート(本社:東京都中央区 代表取締役社長 兼 CEO:柏木齊)は、2005年9月5日より、『FromA 関西版』をリニューアルします。

リニューアルの背景

小社が行った『FromA』の調査によると、関西のフリーターの約70%の人が「正社員」としての働き方を希望しているという結果が出ております。また一方では、アルバイトから転職して正社員になれる人の比率は年々低下しており、フリーターからの「卒業」はまだ難しいのが現実です。

そこで、今回『FromA 関西版』は、従来どおりの「アルバイトを見つける求人メディア」というコンセプトに加えて、「今の自分に自信が持てない」「頑張りたいけど、どうしていいかわからない」という若者が、一歩踏み出し、活躍できる場所を見つける一助となるような、求人情報メディアとして生まれ変わります。

リニューアルのポイント

AtoNEXT特集(正社員志向読者向け)を巻頭に移設し、「やりたいことがわからない若者」「正社員志向フリーター」へ向けた情報をさらに拡充、意思決定・アクションを喚起する新しい誌面構成に。

コンセプトワード

「明日をみつける場所がある」

インデックス構成

【巻頭特集】 AtoNEXT特集(正社員志向読者向け)、

特集、特集、特集

【社員・契約社員をめざす】

人と接する・出会える、同僚・仕事・先輩でえらぶ、資格・経験が活かせる、モノをつくる・生み出す、誰かの役に立つ・・・etc

【こだわり・条件でシゴトを選ぶ】

オープニングスタッフで働きたい、未経験歓迎、好きな仕事(フード、ファッション、インテリア、癒し・・・)、ド短期、シフト・時間・曜日にこだわる・・・etc

モバイル応募機能を新搭載

若者の必須アイテムである携帯電話から行動支援を行います。

「モバイル応募機能:FromA 応募.net」で24時間応募できる環境を構築。



【本件に関するお問い合わせ先】

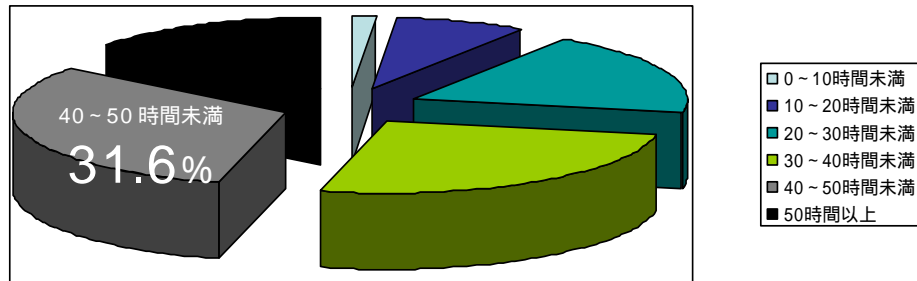
http://www.recruit.co.jp/corporate/support/inquiry_press.html

本件は本日 15 時に大阪商工記者会にて配布しております。

大半のフリーターは、ひとつの職場でしっかり、じっくりと働いている。

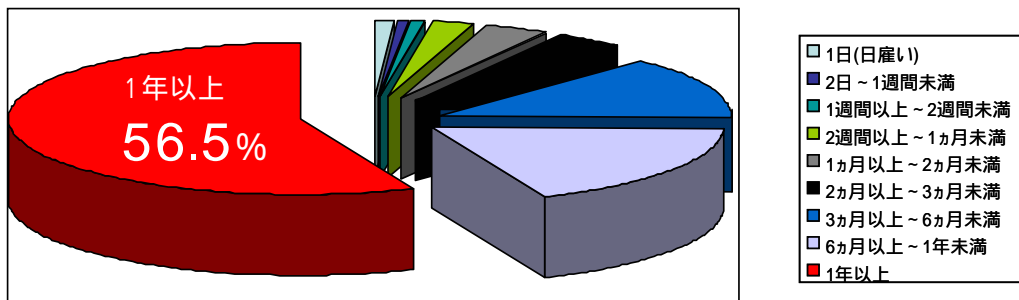
関西圏のフリーターに、現在の仕事の1週間あたりの勤務時間を尋ねたところ、「40～50 時間」と答えた人が約 32%と最も多く、「50 時間以上」と答えた人も約 14%いました。週 5 日勤務としても1日に8時間～10 時間近く働いているフリーターが約 5 割もいることとなり、さらに、現在の仕事の勤務期間を尋ねたところ、「1年以上」と答えた人が全体の6割近くも存在しました。このことから、職を転々として就労意識が低いと見られがちなフリーターですが、実際は必ずしもそうではないことがうかがえます。

関西圏のフリーターに聞いた「現在の仕事の1週間あたりの勤務時間」



0～10時間未満	10～20時間未満	20～30時間未満	30～40時間未満	40～50時間未満	50時間以上
1.3	7.9	18.8	25.7	31.6	14.3

関西圏のフリーターに聞いた「現在の仕事の勤務期間」

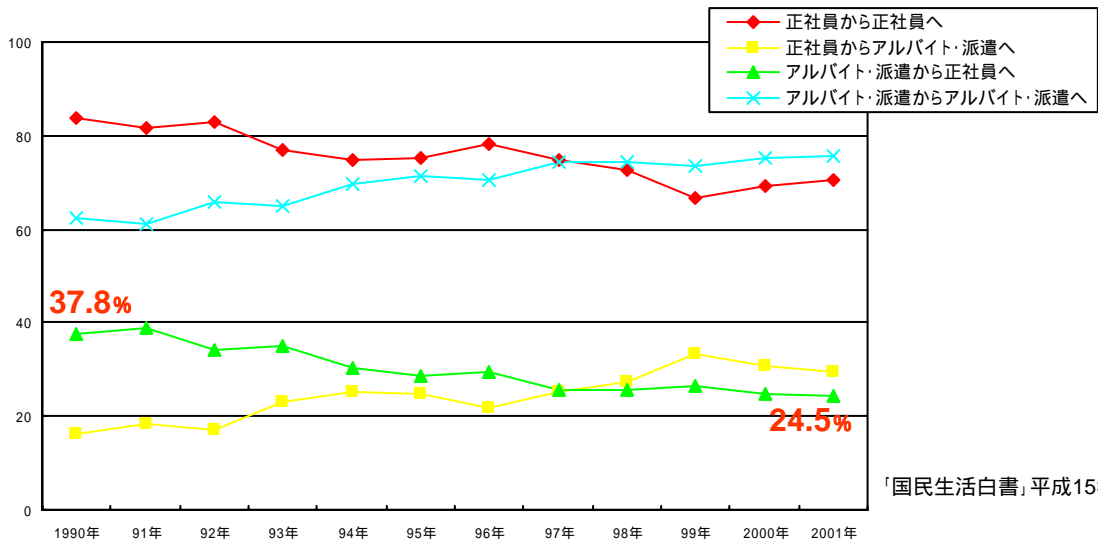


1日(日雇い)	2日～1週間未満	1週間以上～2週間未満	2週間以上～1ヵ月未満	1ヵ月以上～2ヵ月未満
1.2	0.6	0.6	2.2	3.7
2ヵ月以上～3ヵ月未満	3ヵ月以上～6ヵ月未満	6ヵ月以上～1年未満	1年以上	
3.8	13.5	17.9	56.5	

2004年11月調査：学生・正社員のいずれでもなく、「アルバイト」として働いている34歳以下の未婚者、複数回答、n=502

転職者の雇用形態の変化と推移

アルバイトから転職して正社員になる人の比率は年々低下しています。フリーターの正社員志向は高いですが、実現できるのは4人に1人程度です。



「国民生活白書」平成15年版

媒体概要

媒体名	FromA 関西版
発行部数	6.5 万部
発行時期	毎週月曜日
創刊	1989 年 10 月
発行エリア	近畿 2 府 4 県 (大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、三重県)
販売場所	書店・駅売店 コンビニエンスストア他
定価	100 円 (税込)
編集長	黒田真行